

授業科目           NPO論 I          

【担当教員名】 金子 洋二	対象学年	4	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標 : G I O>】

新潟県内外および諸外国におけるNPOの歴史、法制度、現状と課題、社会的な意義、今後の展望等を講義すると共に、演習やグループディスカッションを通して、個人の中にある社会に対する問題意識と深く関る存在としてNPOを捉え、そのあり方や役割について考察を深める。

【<学習目標>又は<行動目標 : S B O>】

1. NPOに関する基礎的な知識を得る
2. NPOの社会的な意義や役割を理解する
3. NPOの基本的な成り立ち（組織）を理解する
4. 市民活動の歴史や社会的背景、法制度に関する基礎的な知識を得る
5. 市民活動が抱える課題と今後の展望について考察を深める

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	NPOの社会的位置づけ		講義、演習、討議、発表
2	NPOとボランティア		
3	市民活動の歴史と現状概説（国内）		
4	市民活動の歴史と現状概説（国外）		
5	NPOに関わる法制度		
6	NPOの組織概論（1）		
7	NPOの組織概論（2）		
8	NPOの組織運営（人材）		
9	NPOの組織運営（資金）		
10	NPOを支援する仕組み		
11	NPOが抱える課題		
12	事例研究（1）		
13	事例研究（2）		
14	NPOの今後の展望		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	随時紹介する			
その他の資料	レジュメなどを随時配布する			
【評価方法】	【履修上の留意点】			
出席、レポート、演習成果を総合的に評価する。	受講者自らが考え、自分なりの理解と価値観を醸成することを重視し、講義のほかに個人/グループによる演習、ディスカッションなどの機会を多く設ける。			

社会福祉学科 専門